



奉仕しよう みんなの 人生を豊かにするために

会報

2021 ▶ 2022
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長目標

歯車を回し続けよう

会長／高橋 理佳 幹事／武田 佳彦

プログラム

- 本日
ガバナー公式訪問例会（パフスポ留萌）
- 次週予定
理事役員就任挨拶

結婚記念日

西 谷 英 樹
西 原 正 幸
田 中 美 智 子

No. 2894
第1回 7月7日

出席報告

前
例
会

会員総数……………26名
出免会員……………3名
出免出席……………3名
基準会員出席……………16名
出席率……………73.07%

前
々
会

第27回 6月23日

欠席会員……………10名
内メイクアップ……………0名
修正出席率……………61.5%

例会／毎週水曜 12:15～13:15

📝 会長報告 ……………

1. 6月24日留萌中央公民館において、子ども食堂支援金の贈呈を実施致しました。日刊留萌さんの紙面でもご紹介いただいた事を報告致します。
2. 本日午後2時より、るもい道の駅にて記念碑の除幕式を行います。多くの会員のご出席をお願い致します。なお、除幕式の後に記念撮影がありますので、よろしく願い致します。

📝 幹事報告 ……………

- 赤平ロータリークラブより、6月例会案内を受領いたしました。
- 滝川ロータリークラブより、7月例会案内を

受領しました。

- 本日例会終了後にオードブルをお配りいたしますが、除幕式に参加される方は、道の駅にて除幕式終了後にお渡しいたします。除幕式に出席できない方は、忘れずに例会終了後お持ち帰りをお願い致します。

👤 委員会報告 ……………

奉仕プロジェクト委員会

関野 委員

7月4日にクリーンアップ日本海としてゴールデンビーチ留萌にてゴミ拾いを行います。既に皆様方にはFAXにてお知らせをさせていただきましたが、午前7時からしっかりマスク着用にて、朝皆様には自宅で検温をして参加して頂きたいと思います。なお、火ばさみ、軍手等はご持参頂きますようお願い致します。清掃場所は

ゴールデンビーチ南ゾーンになります。ロータリージャンパーの着用をお願いします。

ニコニコBOX

- 1年間ありがとうございました。本日で退任致します。 辻本会長
- 幹事を退任します。1年間皆様のご協力の下、何とか務める事が出来ました。本当にありがとうございました。 燕幹事
- 会長エレクトを退任します。1年間ありがとうございました。 高橋エレクト
- 60周年皆様にお世話になりました。 對馬60周年実行委員長
- 会計退任いたします。1年間ありがとうございました。 西原会計
- 1年間ありがとうございました。次年度もよろしくお願い致します。 武田副幹事
- 1年間ありがとうございました。 渡部会員
- 奉仕プロジェクト委員長を退任致します。 田中(卓)委員長
- 辻本会長、燕幹事1年間お疲れ様でした。 関野、小原、大嶋会員
- 25周年表彰を頂きました。また先週は誕生日祝いも頂きました。ありがとうございました。 山本会員
- 次週はガバナー公式訪問例会です。宜しくお願い致します。 鈴木会員

前 回	533,000円
今 回	114,000円
累 計	<u>647,000円</u>

プログラム

「理事・役員・委員長退任挨拶」

對馬会員増強委員長

今年度は会員増強と会員研修を受け持ちましたが、本来の活動がほとんど出来ませんでした。特に本年度は60周年の年でもあり、会員を一人でも増やしクラブ活性化を図らなければならぬ年でしたが、むしろ年度当初より会員が減少

してしまいました。委員会活動とは別に、60周年実行委員長の立場もあり、記念すべき節目の年として記念式典・記念祝賀会の準備を進めておりましたが、コロナ禍の中、事業の中止縮小をせざるを得なく残念な思いでありました。

ただ、記念事業については計画通り、道の駅にモニュメント寄贈ができ、ロータリー60年の足跡を残す事が出来ました。1年間実行委員会に携わって頂いた会員皆様に感謝申し上げます。

田中(卓)奉仕プロジェクト委員長

奉仕プロジェクト委員長を1年間務めさせて頂きました。新しい委員会ということもあり、運営方法などが適切ではなく、先輩ロータリアンの方々にはご迷惑ばかりお掛けしましたが、改めて勉強させて頂いた1年でありました。

コロナ禍における奉仕活動が制限される中、地域の子供達にむけて、今できる奉仕を行わせて頂きました。この1年、得た事・気づいた事を活かし、次年度は初心に戻り、陰から皆様に恩返しご協力できるように奉仕活動をさせて頂きたいと思います。他の奉仕プロジェクト委員の皆様には大変ご面倒お掛けし、大変助けて頂きました事に、あらためて感謝を申し上げ、退任の挨拶とさせて頂きます。

1年間、本当にありがとうございました。

西原 会計

この度、会計を退任することになりました。1年間ではありましたが、多くの方に助けられて何とか責務を果たすことができそうです。特に幹事である燕会員、補佐である小原会員には大変お世話になりました。感謝しております。たぶん、お二人がいなければ途中で深い森の中へ道を迷っていたと思っています。就任時の挨拶の時にもお話しましたが、私はお金に関して無頓着なことが多く、会計を担当することが心配であると言っていました。内心では“まあ、そんなに大変ではないだろう”ぐらいの思いでした。しかし、実際やってみるとお金の出し入れでさえ実はよくわかってなかったということに改めて自覚をさせられました。伝票のミスが

あり何回か留萌信金さんとクリニックを往復したり、収支が合わなくて最初からやり直したり、にがい思い出がありました。ただ、それ以上に学びがあったと思っています。

ロータリークラブは大きな組織であり、事業計画があり、当たり前ですが事業を行うにはお金が必要となるわけです。そのお金の流れを一つ一つを確認していくうちに、自然と留萌ロータリークラブの全体の動きも知るようになっていきました。これは私にとって大変勉強になり、財産となったと思います。もう1年やればさらに完成されたと思いますが、私だけおいしい経験するのはあまりにもったいないと思いますので、まだ会計を担当されていない会員の皆様にはぜひ経験することをお勧めいたします。

会計を担当して“業務改善できればよいなあ”、と思ったところは、各委員会へ予算が決まるので委員会ごとに通帳を作っていたら、そこへ予算を振り込み、各委員長が出納を行って年度末に会計へ報告してもらうというのが良いかなと思いました。メリットは幹事と会計の出納伝票のやり取り数が減らせること（ミスが減らせます）、各委員長が予算の残高が確認でき、支払い時期も調整ができます（たぶん振込の時期が遅かった例があります）。デメリットは各委員長の仕事が増えることでしょうか。もし、検討していただけるのであれば幸いです。

以上、簡単ではありますが退任の挨拶といたします。

串橋 副会長

新型コロナウイルスの蔓延により例会や事業の中止を余儀なくされ、必ずしも十分なロータリー活動が出来ない状態に陥りましたが、辻本会長・燕幹事、1年間お疲れ様でした。

今年度は副会長・奉仕プロジェクト副委員長を兼任させていただきました。

田中(卓)奉仕プロジェクト委員長をはじめ、高橋国際奉仕委員長・大嶋社会奉仕委員長・森職業奉仕委員長、委員会メンバー皆様のご活躍により、地区補助金を活用した市内3施設への運動療育用品の寄贈、「子ども食堂」への支援、

木村牧師の卓話等、奉仕プロジェクト委員会の目的であります「学び」「実践」「発信」を展開し、より魅力的なクラブに導くことが出来たのではないかと思います。感謝申し上げます。

関野例会運営委員長の工夫を講じた例会の中でも「留萌から卓球のオリンピック選手を育成する」桜井氏の卓話ではコロナ禍のなか、久々に聞いた明るい話題でもあり非常に感銘を受けました。ロータリーの素晴らしさに改めて感謝申し上げます。

副会長の役割は会長を補佐することでありますが、辻本会長は留萌ロータリークラブに対し心厚く、その運営は細部にわたり心配りがなされておりましたので、その役割はありませんでした。と同時に、副会長就任時、留萌RCのために少しでもお役に立てればと思っておりましたが、願い叶わず1年が過ぎてしまいました事が非常に残念で仕方ありません。

会員皆様のご支援・ご協力に心から感謝を申し上げます、退任の挨拶とさせていただきます。1年間ありがとうございました。

高橋会長エレクト

本日をもって会長エレクトを退任させていただきます。

本来ならば今年度会長の後姿を見ながら勉強の1年だったはずですが、コロナの影響で自身の教育カリキュラムも大きく穴が空いてしまいました。本来ならば留年だったでしょう。

辻本会長、燕幹事、大変な1年でしたが本当にお疲れ様でした。

福土直前会長

副会長、エレクト、会長、直前会長と四期にわたり、理事役員会に出席してきました。

次年度は、のんびり（いつものんびりですが）と例会に出席したいと思います。

私の会長年度の後半から始まったコロナ禍でしたが、いまだに解決されておらず、辻本会長年度は本当に大変だったと思います。そして、60周年の式典も、祝賀会も開催することができず本当に残念でした。

第28回 6月30日(水) 天候/晴

実は、わたくしが入会した翌年が50周年でしたが、東北大震災が起こり祝賀会は取りやめ、会員だけの式典であったように記憶しています。

次年度も、コロナ禍の中、活動も制限されると思いますが、「ロータリーの目的」を忘れることなく活動をしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

燕幹事

今年度幹事を仰せつかりました燕でございます。退任の時が来まして、コロナで寂しい1年だったなぁと振り返りましたが、思い起こせば幹事としての失態があったことをそっちのけで、寂しい…と感傷に浸っている場合ではないことに気が付き、皆様には本当にご迷惑をおかけいたしました誠にご申し訳ございませんでした。

あの日は夕方までは元気で完璧！と思うまで段取りをしておりましたが、夕方腹痛に見舞われ、「まさか…この痛みは…」と感じ取り、鎮痛剤を飲み、引継ぎと入院の支度をし始めました。そこですぐ思い出したのは西谷会員の顔でした。親睦委員長で設え等はわかってらっしゃったので夜にお電話し、一通りの引継ぎをさせていただきました。そしてクラブ協議会は前幹事の申橋副会長にお願いし、例会は武田副幹事をお願い致しました。多分一番びっくりされたのは辻本会長ではないかと思えます。朝起きたら私からのLINEで盲腸になり入院した旨の報告と西谷委員長に引継ぎをしているとのメッセージで、本当に出だしからご迷惑をおかけいたしました。健康には自信があり、あまり風邪もひかなかったのが、幹事としてまさかここでこうなるとは思ってもよらず、健康管理も大役を務めるには必要なスキルだと感じた出来事でございます。ただこの時は、本当に皆さんから温かいメッセージを頂きベッドの上で痛いながらも励まされておりました。結局、幹事として福井ガバナーには一度もお目にかからず終わってしまい、検証ツアー以外で会う福井さんを楽しみにしていたのに残念でなりません。

クラブ内では今年度もコロナウイルスにより思うようなロータリー活動が出来なく、誠に残念な気持ちでいっぱいでございます。10回の例会休会、夜間例会もできず、奉仕活動も縮小しながらの活動でしたが、なんとか皆様のご協力のもとクラブ運営をすることが出来ました。

ただ例年の活動から見るととても残念ですが、悪いことばかりではなく、非常に良い経験になったとも思っております。

異例の判断に迫られ、形式の違うものに挑戦し、本来のロータリー活動に近づけるにはどうしたらできるだろうかと非常に頭を悩ませ考えることが多かったことがプラスになった事だと思っております。

次年度はさらに陰からクラブを支え、より良い活動ができるよう努めてまいります。そして、最後になりましたが、辻本会長の幹事という機会を皆様に与えて頂いたことに感謝を申し上げ、また、幹事という立場でそばに置いてくださいました辻本会長に感謝を申し上げ私の退任の挨拶とさせていただきます。

皆様本当にありがとうございました。辻本会長、ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

辻本会長

皆様1年間、ありがとうございました。

振り返れば、コロナ禍の影響を強く受け、計画の半分も実施できなかった残念な1年でありましたが、燕幹事、そして理事・役員・委員長の皆様に支えて頂きながら、一步、一步、歩を進めてまいりました。会員の皆様には多くのご不満があったと思いますが、私を温かく見守って頂き、心より感謝を申し上げます。

今年度の会長目標「60年の歴史に敬意と感謝をそして、これから100年に向けての礎を築こう！」を掲げスタートいたしました。昨年に続きコロナの流行が収まらず、例会の中止が相次ぎました。計画を予定しておりました組織改革、会計制度の変更等、一つも実施できず残念ではありましたが、ロータリー会員から一人も感染者を出すことなく無事着地できたこと、そ

して初めてのオンラインを使った会議や例会など、新しい形態での例会の礎となると思います。

初めて経験する事の連続で、2年連続の呑涛祭りの中止、海水浴場の清掃活動の中止、ペットのオンライン配信化、地区大会の延期、そして地区大会のオンライン化、各種夜間例会の中止（特に、年次総会、クリスマス会、新年会、最終夜間例会）そして、何と言っても60周年記念式典の中止がとても残念でなりません。それでも、第2回の例会での黄金岬海水浴場の清掃活動を皮切りに、会長・幹事を励ます会を実施頂き、ガバナー公式訪問、地区補助金事業、例年実施の特別支援学級への支援等、出来る限りの事業を実施することが出来ました。コロナ渦巻く難の中、各種事業や例会を支障なく実施して頂いた各委員長や委員の皆様様に改めて感謝を申し上げます。

[広報・クラブ会報委員会]

鈴木委員長を中心に予算の節約を実施して頂き、合併号を多くして19号に及び会報を発行して頂きました。スムーズな発行を心がけて頂きありがとうございました。

[例会運営委員会]

関野委員長を中心に、今まで考えもしなかった多方面にわたる地方からの講師の手配を頂き、大変興味の湧く楽しい例会を実施して頂きました。関野委員長の感性に乾杯です。

[親睦活動委員会]

昨年に続き、無理を言って西谷委員長に続投を頂きました。大所帯を続けて担うのは大変だったと思います。夜間例会、慶祝例会を実施する機会が限られ、とても残念でした。それでも、オードブルの配布など、新たな発想で、飲食店の支援も実施頂き、尚且つ予算の枠を削って機材の購入にも、ご協力を頂きました。ありがとうございました。

[会員増強・研修委員会]

残念ながら、会員の増強を実施するに至りませんでした。コロナの影響を強く受ける中、退会者を最小限に抑えて頂きました。ありがとうございました。

[奉仕プロジェクト委員会・ロータリー財団委員会]

田中委員長を中心に地区補助金事業を実施、そして旗の波運動への参加、特別支援学級の支援、子供食堂への支援などコロナ禍において、順調に事業を実施頂きました。ありがとうございました。

[会計]

西原さんには何時も細心の注意を払って、会計業務を遂行して頂きました。忙しい中、正確な会計決算をして頂きありがとうございました。また、小原会計補佐の助力にも感謝いたします。

[会場監督]

青山会場監督、そして武田会場監督補佐、1年間例会運営をスムーズに実施できたのも、早く会場入りし、会場に設置段取りなど忙しい中、毎回完璧にこなして頂きありがとうございました。

[燕幹事]

我儘な私を、準備期間を含め1年半の長きにわたり支えてくれました。会長として恥をかかないよう気を使うのは予想以上に大変だったと思います。ガバナーとの相性が悪く、公式訪問、新年のオンライン例会に参加できず、ガバナーは寂しがっていましたが、私にとって最良の女房役でありました。ありがとうございました。

早くワクチン接種が進み、また皆さんと食事やお酒を楽しみながら、お話をしたいと思っております。

お祭りがすべて中止となり、各行事も制限され、窮屈な1年でしたが、私の一生の宝物となる貴重な経験を沢山させて頂き、感謝の気持ちで一杯です。

本当にありがとうございました。

2021-2022年度 クリーンアップ日本海

〈奉仕プロジェクト委員会担当〉

2021年7月4日(日) 午前7:00~
ゴールデンビーチ南側

